



# ひな い 2月

発行/大館市立比内公民館 大館市比内町扇田字庚申袋8 Tel 43-7141 fax 55-3652

## 新春書初め会



新春の1月7日、恒例の書初め会を開催しました。「書初め」は、平安時代から続くといわれる、日本伝統の行事。比内公民館では年頭の行事として、1996年から書道を愛する皆様のご協力をいただいて毎年開催してきました。この日は6人の指導者を講師に迎え、小学生から80代までの市民、27名の参加がありました。小中学生は学年ごとに設定された課題「かまくら」「はるの光」「輝く未来」などの文字を条幅にしたためました。

高校生以上は、比内支援学校高等部木工班が加工した杉板に、自身で決めた今年の漢字一文字を記しました。紙に書くのとは勝手が違い、苦労しながら筆を進めていましたが、出来上がった作品には皆さんとても満足している様子でした。

一心に筆を運ぶ姿は真剣そのもので、それぞれの作品には今年にかけの思いが込められています。

少子化などで、毛筆をたしなむ子供たちの減少が心配される昨今ですが、作品に向き合う真剣な眼と、指導者の熱意により、ぜひ来年も続けてまいりたいと、決意を新たにいたしました。



# 防災基礎講座を開催しました

1月16日(木)には、市の防災アドバイザーを務める野口幸喜氏を講師に防災基礎講座を開きました。災害はいつやってくるかわかりません。特に冬季間は雪国特有の除雪作業が続き疲労こんぱい！作業中の事故が多くなります。

野口氏は、1月中旬までに降る雪は湿っていて重く、滑りやすい。そして事故に遭うのは高齢者が多い、と指摘。事故防止の十か条として特に、①晴れ日ほど要注意、②低い屋根でも油断は禁物、③命綱、除雪機などはこまめに手入れ点検を、④作業時は携帯電話を持っていく、などと訴えました。

このほかに、災害の際には比内公民館も避難所となることに備え、段ボールベッドの組み立てと設置を実践しました。参加者は12名と少なかったですが、実際に経験してみると、より災害対策のイメージが深まったようです。



防災アドバイザー 野口 幸喜氏



段ボールベッドを組み立て中です。



段ボールとは思えないほど丈夫です。

あおぞら冬の集いにご参加ください！

会場 / 比内公民館2F

## 冬の音楽鑑賞会

## 金融犯罪被害防止講座

2/23(日)

(出演)

Mebillon  
Saxophone  
Quartet

3/6(木)

STOP! 特殊詐欺

講師  
財務省東北財務局秋田  
財務事務所専門調査員  
鎌田 英樹氏

10:00~

13:30~

サクソス四重奏

ほか

出演予定のMebillon Saxophone Quartet(メビヨン サクソフォン クワルテット)は、サクソスの4重奏として県北で活躍する団体です。2019年度には東北代表として全国の舞台に立つチャンスを得ましたが、残念ながらコロナ過で開催中止。自身もサクソスをたしなむ当館の根本係長イチオシのカルテットです。このほか近隣の中学校にも出演交渉中です。あなたの心に音楽の栄養を補給しましょう！

昨年のあおぞら学園教養講座では、あまりの熱血講師ぶりに、あっという間に時間が過ぎてしまいました。あの感動を再び、今度こそ完全版？でお届けします。

編集後記：今年の比内とりの市は二日間とも好天に恵まれ、たくさんの人出で大盛況の様様でした。雪のない国からいらした方には物足りないほどだったかもしれませんね。関係者の皆さんは準備や後片付けで大変です。特に終わった途端、顔に疲労が滲んでいます。お疲れさまでした。(若)